

取組の概要

取組の概要 : 水稻種子生産の体制整備
計画作成主体 : 加古川市地域農業再生協議会
対象品目 : 水稻種子 (産地面積 : 52ha)
取組主体 : 加古川種子生産組合
成果目標 : 集出荷・加工コストの10%以上の削減
助成金の活用 : 生産支援事業 (乾燥設備)
状況

ポイント

乾燥能力の向上により、光熱動力費、労務費の低減を図り、集出荷・加工コストを10%削減。

地区の概要



兵庫県
加古川市

産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : 52ha (処理数量 : 250 t
(種子量))
集出荷・加工コスト : 5,575,760円

〈目標:H30年度〉

作付面積 : 52ha (処理数量 : 250 t
(種子量))
集出荷・加工コスト : 5,001,878円



推進体制

地域の関係者 (加古川市、兵庫南農業協同組合、加古川種子生産組合、兵庫県農作物改良協会、兵庫県) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 土壌改良材の早期散布
- 栽培講習会による良品質種子生産
- 病虫害発生予察等による適期防除の実施
- 農業機械の安全使用講習会の開催
- 良質な原種及び原原種生産

事業効果

○ 省エネルギーで乾燥することができる遠赤外線乾燥機を導入することにより、光熱動力費、労務費の低減を図り、集出荷・加工コストを削減。

～集出荷・加工コスト～
(施設運営コスト)

